

— 全国の「箕」が集う —

「箕サミット」に参加

箕をテーマにした「箕サミット」編み組み細工を語る」が11月13日、東京文化財研究所(東京・上野)で開かれ、本市から「木積箕づくり



箕作りの実演の様子

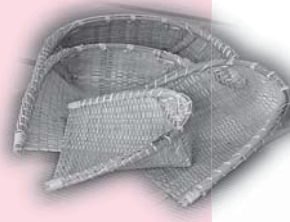
保存会」が参加しました。

サミットは、箕に関わる人たちの交流や製作技術の継承を目的として同研究所が企画したもので、箕の作り手・売り手、研究者や愛好者ら約80人が集まりました。

関東地方から唯一選ばれた「木積の藤箕」を製作する同会は、秋田の「太平箕」、富山の「論田・熊無の箕」と共に、製作の実演と「箕のこれから」と題したディスカッションに参加。秋葉千枝子さんと金杉光恵さんが披露した実演では、華麗な手さばきで箕を編み上げていく様子に、多くの人が見入っていました。

「木積の藤箕」とは

藤箕は、フジの皮とシノダケなどを用いて作られ、古くから地元農家などに愛用されています。



木積の箕 伝承教室

箕作りの技術を学ぶ教室が、毎月第1土曜日(9時~15時)に開催されています。参加は無料で、現在、生徒募集中です。詳細は、保存会事務局(☎73・1514)へお問い合わせください。

図書館だより



休館日…年始4日(木)まで、9日(火)、毎週月曜日

★たくさん借りられます

2月上旬に行う蔵書点検前の1月24日(水)~2月6日(火)の期間は、一般書・雑誌に限り、1回の貸し出しで何冊でも借りられます。貸し出し期間は3週間です。ぜひご利用ください。

★人形劇を楽しむ

市内ボランティアグループ「おはなしやさん」による人形劇です。参加は無料で、大人も楽しめる内容です。

日時…1月28日(日)10時40分開演

場所…八日市場公民館3階会議室

上演作品…「パンはころころ」ほか

★おはなし会(八日市場図書館)

日時…毎週土曜日14時から約30分間

☎八日市場図書館 ☎73-3746(17時まで)

寄付(2万円以上)

●市へ

ひばり会 様より …75,080円

●社会福祉協議会へ

三ツ葉歌謡会 様より …50,287円

文芸コーナー

短歌

小泉 泰清 推薦

形見なる母の肌着を身につけて今朝も歩まん霜ぼしらふみ

平木 大木ヨシ子

少女期を友と遊びし帝釈天詣てし今は繁華なる街

若潮町 伊藤登美枝

一二つ捨てられるたる空缶のバス停に数増し行為かなしむ

飯倉台 多部田佐智子

毎日を何事もなく平穩にいつも通りに出来る幸せ

八日市場イ 川手 芳

降り立ちて出羽三山を見上げれば秋の陽光に華やく紅葉

南神崎 大木 洋一

今日明日と家事を忘れて姉と行く那須の山道ふっくら温し

安久山 木下 昌子

ありし日の邪慳の数々悔やみつつ母の忌目に墓石みがく

八日市場イ 椎名 昭雄

川口 城司 推薦

例年より月余を早く霜月に野水仙咲きわれはとまどふ

栢田 小川 知至

年少の歌友らのいたわり身にぞしむこのやさしさに応えて生きむ

野手 大木 政子

大内宿に客の戻りて笑む店主木造りの赤き鬼灯を買ふ

野手 伊橋 良子

三十六キロの身を守らむとこの冬も母の手縫ひの半纏まどふ

今泉 稲葉 雪子

俳句

八木 佐久司 推薦

継ぎ貼りのひとひらの舞ふ冬障子

八日市場ハ 大川 宜子

結界石

米倉を歩く

毎年1月の第3日曜日に、国指定重要文化財や県指定有形文化財の仏画が市内3か寺で公開されます。

そのうちの1か寺、西光寺（中央地区八日市場ホ・米倉区）では、県指定の「十王図」と寶光寺（豊栄地区貝塚）の「阿字観像」が拝観できます。

西光寺の参道入り口に高さ160cm余りの石碑が建っています。これは「結界石」と呼ばれるもので、修行の場である寺院の敷地内を示す



西光寺参道の入り口に建てられた「結界石」

ために建てられたとされています。碑の正面に「葦酒山門に入るを開かず」と刻まれ、側面の文字から文化7（1810）年に、以前あった碑の文字が摩滅したため、第23世住職が再建したことが分かります。

西光寺のある米倉は、1250年代に浄土宗僧侶・良忠の活動が知られ、1420年代に椎名氏の菩提寺として開かれたのが西光寺の始まりとされています。

「城の戸」と言う地名の森を背に、諸堂が立ち並び、名刹の基盤は江戸時代の初め、照海という僧侶の活動によるものでした。

徳川幕府から寺領20石の寄進を受け、126か寺の

門末寺を有する大本寺格寺院となりました。

公開される十王図は、絹に色彩を付けて描かれ、縦約100cm、横約50cmの掛け軸に仕立てられています。

十王とは、地獄における10人の審判者で、死者は初七日から四十九日までの七日ごと、百か日、一周忌、三周忌にそれぞれ王を訪れて裁きを受けるとされています。

十王図は、地藏菩薩像を加えた地藏十王図や1幅に十王を描いたもの、西光寺所蔵のもののように全10幅からなるものなどがあります。

同寺の十王図の彩色は、仏教絵画独特の赤、橙、緑、紺の濃彩部分を鮮明に対置させて描かれ、鮮やかな画面構成を見せている」と解説されています。

平成7年の文化財指定以前は「製作年代や製作地が中国ではないか」との指摘もありましたが、現在は鎌倉時代中期に日本で描かれた作品と推定される説が定着しつつあります。

（市文化財審議会委員）

依知川雅一

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

見せばやのいのち赤らむ冬紅葉
白じろと空き家の庭の花八つ手
冬の虫観音様の懐に
柚子熟るる吟行中止青き空
強霜や霞ヶ浦に帆引船
行商のバイクの音や寒蜩
枯蓮や水面に黒き影震ふ

内山 椿 和枝
若潮町 光瀬甲江子
八辺 依知川きよ
八日市場口 高安せい子
八日市場イ 椎名 貴寿
高 山崎智恵子
八日市場イ 椎名 春江

サッカーに一喜一憂秋日和
鏡池一羽の鴨の小波紋
南寄りの風も冷たし冬の海

今泉 野仲 妙子
栢田 石田 健
新堀 沖 舟二

川柳

鈴木 十世志 推薦

屠蘇気分おみくじ引いて運だめし
運だめし先ずはおみくじ買い求め
おみくじを引いて占う年の運
凶だけは引きたくないと初詣
大吉も大凶も無く吉ばかり
おみくじは吉と出たのにスリに遭い
大吉へ買った馬券が紙吹雪
自尊心高くて低い倫理観

飯塚 鈴木ツネ子
飯高 林 サダ子
八日市場ホ 大木波津恵
東小笹 江波戸京子
横須賀 鈴木 春子
木積 佐久間美智子
堀川 勝又 康之
飯高 松野 敏昭

初詣気持あらたに身を清める

川口 城司 推薦
川辺 及川 利道

力作 募集

あて先：匠瑳市秘書課広報広聴班

☎289-2198

匠瑳市八日市場ハ793番地2

☎73・0080 FAX72・1114

※作品は選者により添削することがあります。